

事務局体制の確認

選択 **事務局体制の確認**

- グループ内に専任の担当者がいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

選択 **事務局の業務委託の確認**

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名

- 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

選択 **グループのサポート体制**

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請等補助申請のみ対応
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 グループメンバーであるジャパン建材サポートセンターによるサポート紹介

選択 **グループ内の情報共有の方法**

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信（会員専用ページなど）
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容

選択 **所属工務店の廃業等があった際の対応**

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ工務店を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容

地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

選択 **主要構造部における地域材の推奨割合**

- 50%未満
- 50%以上
- 80%以上

選択 **グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組**

- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- その他

内容 上)又は「構造計算+耐震等級2」が必須/湘南地方に特有な温暖な気候を最大限に活用した

選択	地域型住宅の生産体制に関する取組み
<input type="checkbox"/>	地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の積算・見積もりに関する統一したルールがある
<input checked="" type="checkbox"/>	使用する地域材の在庫把握の仕組み
<input type="checkbox"/>	指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
<input type="checkbox"/>	地域型住宅としてのグループ独自の証明証の発行
<input type="checkbox"/>	完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

選択	住宅履歴情報の管理・活用について
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報は施工工務店で保管管理を行う(施工工務店任せ)
<input type="checkbox"/>	住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
<input type="checkbox"/>	グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	補助金対象物件は必ず履歴情報サービス機関に保管(機関は任意に選択)

選択	維持管理の実施に関する取組みについて
<input type="checkbox"/>	グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input checked="" type="checkbox"/>	各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	グループとして外部の機関と提携(契約)して維持管理を実施
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関しては施工工務店任せ
<input type="checkbox"/>	その他
内容	

選択	グループ事務局での維持管理の対応について
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が施工業者に連絡して維持管理・点検を行う
<input type="checkbox"/>	維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
<input checked="" type="checkbox"/>	維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない

グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

選択	グループで実施、または構成員が参加する研修会・講習会について
<input checked="" type="checkbox"/>	補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の維持管理に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	住宅性の評価・表示協会が開催する講習会への参加
<input type="checkbox"/>	住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
<input type="checkbox"/>	改正省エネルギーに関連した研修会
<input type="checkbox"/>	顧客提案等の営業手法等に関する研修会
<input type="checkbox"/>	工務店経営に関連した研修会(人材育成・働き方改革・民法改正等)
<input type="checkbox"/>	CCUS(建設キャリアアップシステム)に関連した研修会
<input type="checkbox"/>	事業者向け現場見学会
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	消費者向け木材産地(山林・製材工場)及びプレカット工場見学

選択	グループ(事務局)の未経験工務店の割合
<input type="checkbox"/>	未経験工務店は所属していない
<input type="checkbox"/>	未経験工務店の所属が1/3未満
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店が1/3以上
<input type="checkbox"/>	未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

受付番号

507

グループ名称

湘南プレミアハウス連絡協議会

様式3

選択	グループの未経験工務店に対するサポート体制
<input checked="" type="checkbox"/>	未経験工務店への優先サポートの実施
<input type="checkbox"/>	地域型住宅の補助活用マニュアル（手順書）の用意
<input checked="" type="checkbox"/>	各種認定取得サービスの活用提案
<input type="checkbox"/>	施工管理・施工検査のサポート
<input type="checkbox"/>	営業支援（提案書作成・営業同行）
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による交付申請書類作成支援
<input checked="" type="checkbox"/>	事務局による実績報告書類作成支援
<input type="checkbox"/>	特にサポートは行っていない
<input checked="" type="checkbox"/>	その他
内容	グループメンバーと事務局により制度や認定取得について個別相談する

地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

選択	地域型住宅として地域社会との連携・継承等について
<input type="checkbox"/>	地域の伝統的なデザインの継承を意識している
<input type="checkbox"/>	地域の街並みの継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域の住まい方の継承を意識して対応する
<input checked="" type="checkbox"/>	地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

災害時等への対応についての確認

選択	災害発生時・発生後の対応について
<input type="checkbox"/>	特に取り決めしていることは無い
<input checked="" type="checkbox"/>	取組みを行っている
	確保に努め、応急措置等の活動に協力する。また、ボランティア活動への参加、物資の調達

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受る

受付番号

507

グループ名称

湘南プレミアハウス連絡協議会

グループの取組み等PRポイントについて

湘南プレミアハウス連絡協議会は、施工メンバーすべてが地元神奈川県に所在し、従前より良質な住宅建設を行っています。湘南地方を中心とした神奈川県の気候風土に適し、長期に渡り安心して住み続けることができる高品質な長期優良住宅が特徴です。加えて、省エネ性能の高いゼロエネ住宅や認定低酸素住宅にも取り組んでいます。住宅の構造材には神奈川県丹沢山系より出材する「かながわ県産木材」を使用することにより、神奈川県民の飲み水の源泉となっている山林の将来にわたる保全を企図し、SDGsの達成にも貢献しようと努力しています。

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

将来の先災が危惧される大地震を念頭に置いた耐震性能の高い住宅を手掛けています。また神奈川県の比較的温暖な気候的恩恵を利用した「パッシブハウス」的住宅、且つ最新技術(高性能建材や施工方法)を取り入れた断熱性能の高い住宅です。以下5項目がポイントとなります。

①次の条件を満たす耐震性能の高い住宅建設を共通ルールとしている。

(A)直下率基準(壁60%、柱50%)+耐震等級2以上

(B)耐震等級3以上

(C)構造計算+耐震等級2以上

以上3パターンのうち必ず1以上を満たしていること。

地域型住宅における地域材の活用について

グループメンバーが所属する神奈川県内の山林より出材した木材を積極利用しています。神奈川県内には戦後植林され成熟した山林が多数存在しますが、現在それらは伐採適齢期を過ぎようとしており、積極的に木材として活用することが求められています。

外国産材や国内遠方の産地の木材ではなく県内産出の木材を利用することで、木材のウッドマイルー지의削減および二酸化炭素の削減に寄与し、環境保全に貢献します。さらに神奈川県の未来の山林形成に一翼を担うことができると考えています。

以上を踏まえ次の4点をルールとしています。

①神奈川県で出材される丹沢桧105mm角もしくは120mm角を土台及び柱に使用する。

引き渡し後の維持管理について

長期優良住宅は長期にわたり使用することを目的としており、定期的な点検・保守が必要です。具体的には以下3項目に取り組みます。

①施工工務店ごとに必要な維持管理を計画・実施する。

②補助金対象となった物件全てにおいて履歴情報サービス機関に履歴情報を預け、保管することとする。点検・保守改修をした際は随時履歴情報を更新する。

③グループとして上記2点を確実に実行するために、施工メンバー各社と協議し、方法論の改善を続けていく。

消費者相談窓口の有・無と消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

グループメンバーを通して、または消費者自身が直接事務局へ連絡が取れるよう電話番号及びメールアドレスを公開している。

<地域型住宅グリーン化事業に対する取組み> (ゼロ・エネルギー住宅型)

様式5 モデルプラン

グループ名称	湘南プレミアハウス連絡協議会				
R3採択グループ番号	10	-	0432	-	0232

F: 交付申請におけるBELSの申請書作成及び申請は、どのような方法で行いますか？

選択項目					
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	申請事業者(施工事業者)にて実施	<input type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)
<input type="checkbox"/>	その他				

(1)-6 : モデルプランによるゼロエネ住宅性能の試算で、モデルプラン計算は、どのような方法で行いましたか？

選択項目				
<input type="checkbox"/>	グループ事務局が実施	<input checked="" type="checkbox"/>	外注(外部事業者に依頼)	
<input type="checkbox"/>	その他			

(1)-7: モデルプラン計算結果(必ずモデルプラン計算を1つ以上入力ください)

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)	
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション		
1	5	0.59	100	30	<input checked="" type="checkbox"/>	4.3					
2	6	0.59	100	30	<input checked="" type="checkbox"/>	3.9					
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

NearlyZEHのモデルプラン計算結果

設問(3)でNearlyZEHモデルプランを選択した場合は、必ず1つ以上入力してください

No	想定する地域区分(1~8)	外皮平均熱貫流率(UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					既定の評価に含まれないもの(記述)	
			全体 R(%)	太陽光発電を除くR0(%)	太陽光発電	太陽光発電容量(kW)	陽熱利用給湯設備	空気集熱式太陽熱利用システム	コージェネレーション		
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(2) 評価委員会による評価 (評価委員会による評価を選択の場合、ゼロエネ審査室より連絡があります)

(2)-1: 導入する省エネ手法をお答えください

選択項目				
<input type="checkbox"/>	空気集熱式太陽熱利用システム	<input type="checkbox"/>	地熱利用	
<input type="checkbox"/>	その他			

(2)-2: 現在の運用をお答えください

選択項目					
<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入している		<input type="checkbox"/>	実際の物件に導入していない	